

# **わたしたちのエコー**

## **～環境レポート～ Vol.1**

**三共精機株式会社**

## ～環境報告書の作成にあたって～

まず、読者のみなさまにはこの環境報告書を通じて『つながり』の素晴らしさを感じていただければと思っています。

「わかりやすく、見て楽しく、私もやってみたくなる」をコンセプトにひとりひとりの『想い』が目には見えない歓びへと変化しました。

10日間という短い期間ではありましたが、石川社長をはじめ社員の方々、訪問先の方々などたくさんの方に協力していただいたことに感謝しています。温かく見守っていただき、本当にありがとうございました。

是非、『これから社会に出ていく若者』へ伝えていきたい。

2009年度インターンシップ生一同

## ～目次～

- I. トップメッセージ
- II. 三共精機ってどんな会社？？
- III. 環境への取り組み
- IV. 社内で私たちが出来ること
- V. 社外での取り組み
- VI. 私たちのモデルフォレスト
- VII. 本当のはじまり

# 経営理念

1. 私達は、機械工具の販売と技術力の発信を通じてものづくりの発展と地球環境の保全に貢献します。
2. 私達は、コミュニケーションを大切にし、共に助け合い、共に成長し、共に喜びを分かち合える組織を作ります。
3. 私達は、豊かな社会を築くために、感性を磨き、感謝の心を育み、自らが発信の起点となれるよう学び続けます。

私達はこの理念の実現に向け、自己の持てる力を最大限に發揮させることをここに誓います。

## 社是

よく学び

よく働き

よく生きる

## 環境への取り組み

『KES環境マネジメントシステムスタンダード ステップ1』 2002年取得

『KES環境マネジメントシステムスタンダード ステップ2』 2006年取得

『オスカ－認定』2008年

『京都環境賞 特別賞』 2009年受賞

今後も私たちの目指すものづくり産業の発展と地球環境の保全を両立すべく、地域社会の一員としてあらゆる機会を通して環境保全活動を進めてまいります。

## I . トップメッセージ

商号	三共精機株式会社
創業	昭和17年
設立	昭和23年5月8日
資本金	1,000万円
社員	50名
代表者	代表取締役会長 伊東 一壽 代表取締役社長 石川 武
営業所	京都本社、滋賀営業所、岡山営業所
事業内容	「ものづくりの課題解決業」 切削、測定、工作機械、装置・設備、 環境商品の販売およびソリューション提供業務



代表取締役社長  
石川 武

## ～豊かな社会へ～

環境というテーマはとても大きく大きい。

ライバルとかそういう問題ではないのです。

コツコツ本気で行うことにより自然に広がっていくもの。

そう思うと私たちには出来ることがいっぱいあります。

やればやるほど地球に貢献でき、自分たちも幸せになる。

これほど素晴らしいことはないのです。

私たちは常にチャンスをもらっています。

『やらされるのではなく自主的にやる』

『決められたことをやるのではなく思いつくことを精一杯やる』

私自身もやりたいからやっているのです。

例えば、道が綺麗であれば気分も違います。

だから、掃除をするのです。

当社ではそういった‘常識のレベル’を上げたいと思っています。

それは、ひとりひとりの心の問題なのです。

人間には多様な考え方があり、だからこそそれが面白い。

これも環境へのアプローチにつながるのです。

共存しあって楽しめる。

そんな豊かな社会へ。

私たちひとりひとりが変えていけると思います。

## Ⅲ. 三共精機ってどんな会社？？

三共精機は、機械工具の専門商社です。

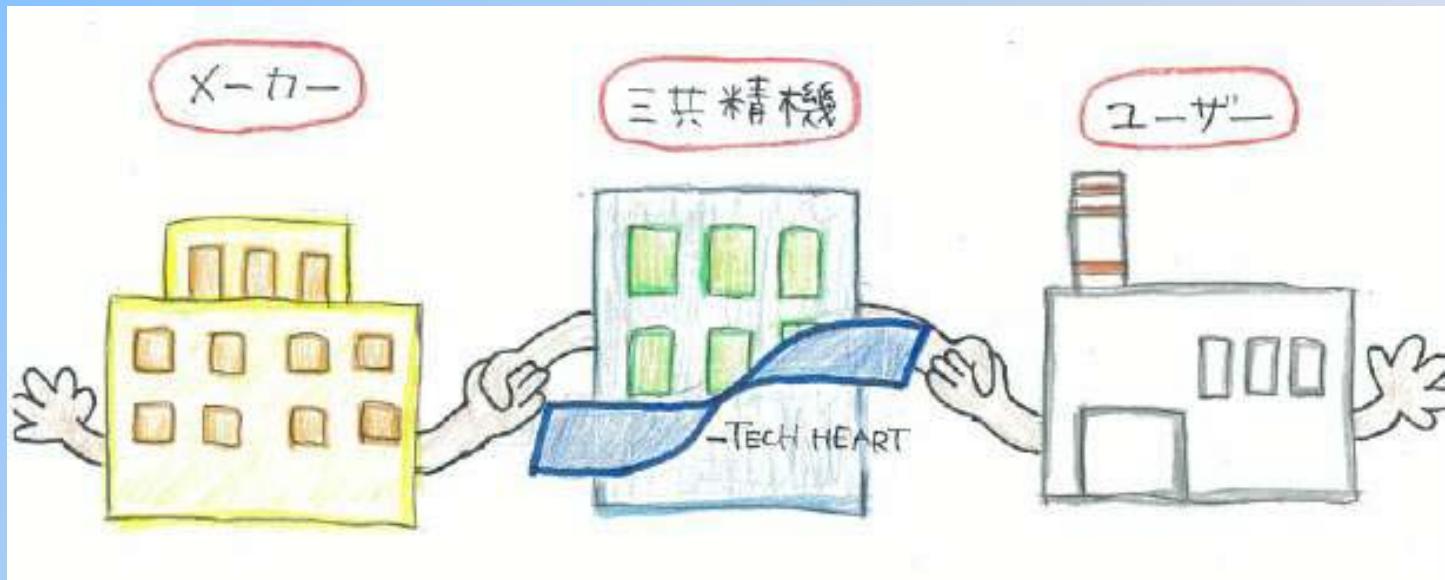
メーカーとユーザーをつなぐ機械工具商社であり、取り扱う商品としては切削工具、計測工具など各種工業機械があります。

三共精機は今年で61年目。

ここまで築くことが出来たのは、取引先様との  
厚い信頼関係があったからです。

その信頼とは社員ひとりひとりの知識の豊富さ、取り組む姿勢、  
熱い想いが取引先様との関係をつなぐ懸け橋となつたのでしょう。

環境に優しいものづくり支援の専門家、  
それが三共精機なのです。



### III. 環境への取り組み

三共精機では環境への配慮をしながら、事業活動を行っています。

社内で取り組めることから社外で取り組めることまで、  
様々な人を巻き込んで環境の大切さ、『つながり』の大切さを伝えます。

#### 社内での取り組み

エコフォーラム



ソーラーパネル



清掃活動



クール・ビズ



電気  
ガス  
ガソリン ] の節約

#### 社外での取り組み

環境商品販売



リサイクル

モデルフォレスト

マイファーム



## IV. 社内で私たちができること

### 「電気、燃料、紙」の節約

三共精機は…

『KES環境マネジメントシステム スタンダード ステップ1』 2002年9月取得  
『KES環境マネジメントシステム スタンダード ステップ2』 2006年10月取得  
※京都本社、滋賀営業所のみ

KESって？？

KESとは2001年に京都で誕生した、環境規格のことです。  
国際的な環境規格、ISO14001をより分かりやすく  
取り組みやすい規格にしたものがKESです。

環境マネジメントシステム活動を通じて  
地球の環境改善に結びつける。  
それがKESの目的です。



三共精機ではKES活動の一環として  
電気、燃料、紙の節約を行っています。



京都営業部エキスパート  
田中 淳史

これから説明するデータグラフは、私たちが社内環境に取り組んできた実績です。

KESを取得して7年目となり、電気消費量、燃料消費量、紙の消費量を毎年減らし続けていくことには限界がきました。

現在は、本業である環境商品等にも力を入れております。私たちが社内で取り組んできたこと、これから取り組むべきことをご覧ください。

## 電気



KESステップ2の取得を目指し始めた2003年から2006年は、節電を徹底しています。

2006年以降は、社員数増加に伴い、電気使用量も増加したので、2009年には、もう一度電気使用量削減の意識を高めています。

これから取り組みたいことは、「電気の見える化」です。

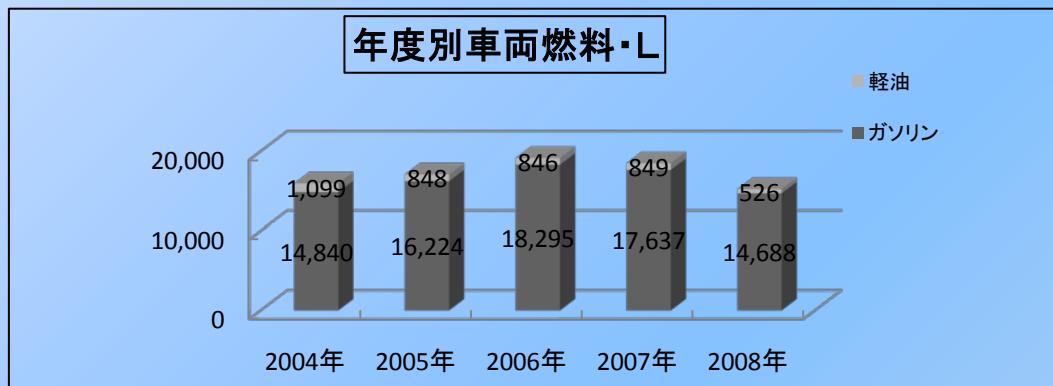
表示して、電気使用量をわかりやすくしたいと考えています。



デマンド装置

現在、デマンド装置(写真左)を3階のフロアに設置しています。これは、「電気の見える化」への取り組みで、設定値を超えるとフロア中に音が鳴り出す仕組みです。

## 燃料

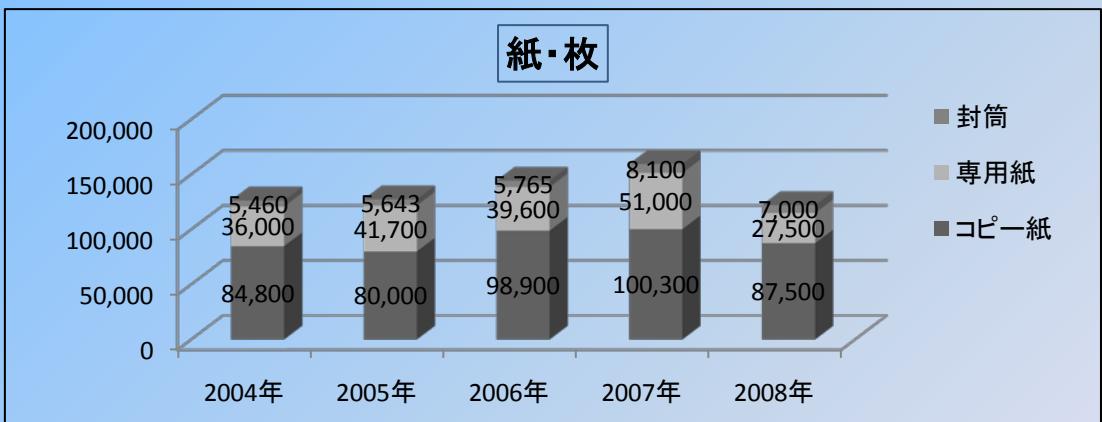


電気使用量と同じく、燃料も2006年は社員数増加に伴い、車の台数も増加し、使用量が高くなっています。

また、2008年の燃料消費量の減少は、景気の落ち込みによるものだと考えられます。

私たちは普段から、アイドリングストップ(停車時エンジン停止)によって、エコドライブの呼びかけをしています。

## 紙



紙の使用量を減らすことを徹底するために、印刷やコピー時に、裏紙の使用をすすめています。

しかし、裏紙の使用をすることで、インクが詰まりやすくなるなど様々な問題が発生するため、現在は、使用してよいときだけにとどめています。

これからも少しでも使用量を抑えることができるよう意識していきたいと考えています。

## 滋賀グリーンオフィスでの取り組み



滋賀営業所 所長  
馬場 弘文



滋賀営業所

滋賀営業所は、2007年に新しく建て替えました。  
外観には緑のガラスを用いた、「地球環境にやさしい  
オフィス」です。  
社内は、社員自らがレイアウトしました。

『社員みんなの環境への意識が高いからこそ  
環境保全にしっかり取り組めるのです。』

### インターロッキング

緑化駐車場のことで、アスファルトの照り返しによつて起こるヒートアイランド現象を防ぐ役割があります。



インターロッキング

### ソーラーパネル

ソーラーパネルは、「世の中のために」という想いで設置されました。

1ヶ月の電気使用量の約20パーセントを補っています。

1階にある屋内表示装置(写真右)で、「今日の発電量」を確認することができます。



ソーラーパネル



屋内表示装置

## 岡山営業所での取り組み



岡山営業所 所長  
鈴木 秀雄

岡山では、KESステップ2取得を目指しています。社内清掃などをすることで社員の意識が高まりつつあります。

これからも節電、ゴミの分別やリサイクル、エコドライブに励みます。

京都本社や滋賀営業所に比べ歴史はまだまだ浅いですが、環境への取り組みは負けません。

## 清掃活動

こんなにもゴミが…

社員が定期的に朝の時間帯、近隣の清掃活動を行っています。

身近な事から社員全体で環境問題への意識を常に持ち、環境問題の改善に取り組んでいます。



社員の意識変化が環境への貢献につながる！！

## V. 社外での取り組み

### 環境商品の販売



オスカー賞  
トロフィー

私たちは社外での取り組みとして、環境商品の販売を行っています。

これは、機械工具商社ならではの取り組みです。またKESステップ2を取得する際、環境改善項目に環境改善設備、環境改善商品の拡販が含まれています。

環境商品には環境改善装置、老廃物処理装置、省エネ関連装置、環境計測維持装置などがあります。

これらの商品を、より多くお客様に提供することで、環境に対する負荷を低減し、地球環境の保全に寄与できるのです。

### マイファーム



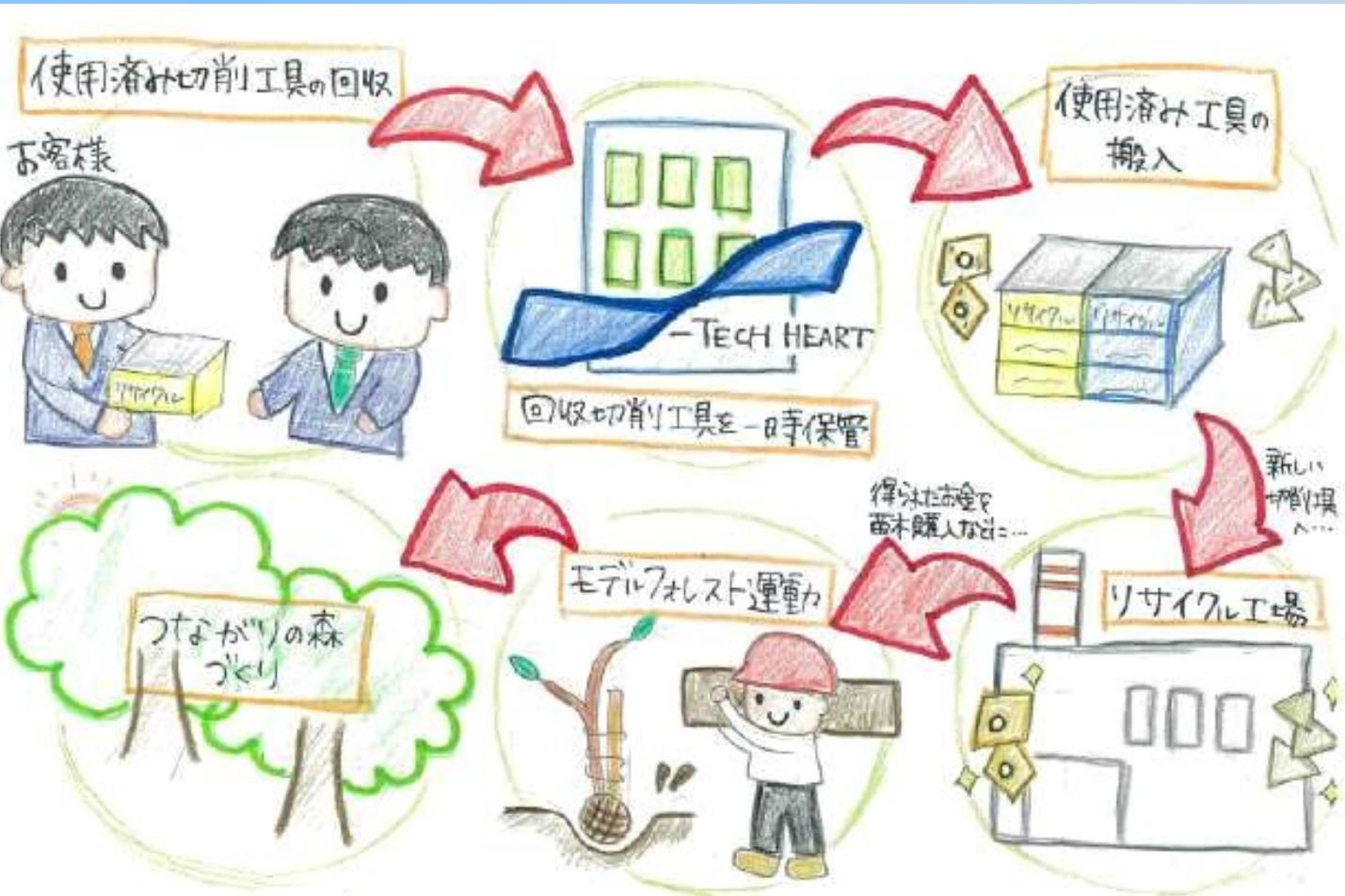
三共精機では、(株)マイファームの「貸し農園」の仕組みを利用し、社員に農業体験の場や、そこでとれた収穫物を提供することで、「食」育と環境活動を行っています。

## VI. 私たちのモデルフォレスト

### 使用済み工具のリサイクル

三共精機は社外での取り組みとして超硬リサイクルを行っています。

1. 工具の専門商社である私たちは、使用済みの切削工具をお客様から回収します。
2. 回収された切削工具をリサイクル工場へ持って行きます。切削工具に含まれる希少金属を無駄にしないためです。
3. リサイクルによって得られた資金で、苗木を購入し、京都の美山で森づくりを行っています。



## モデルフォレストって？？

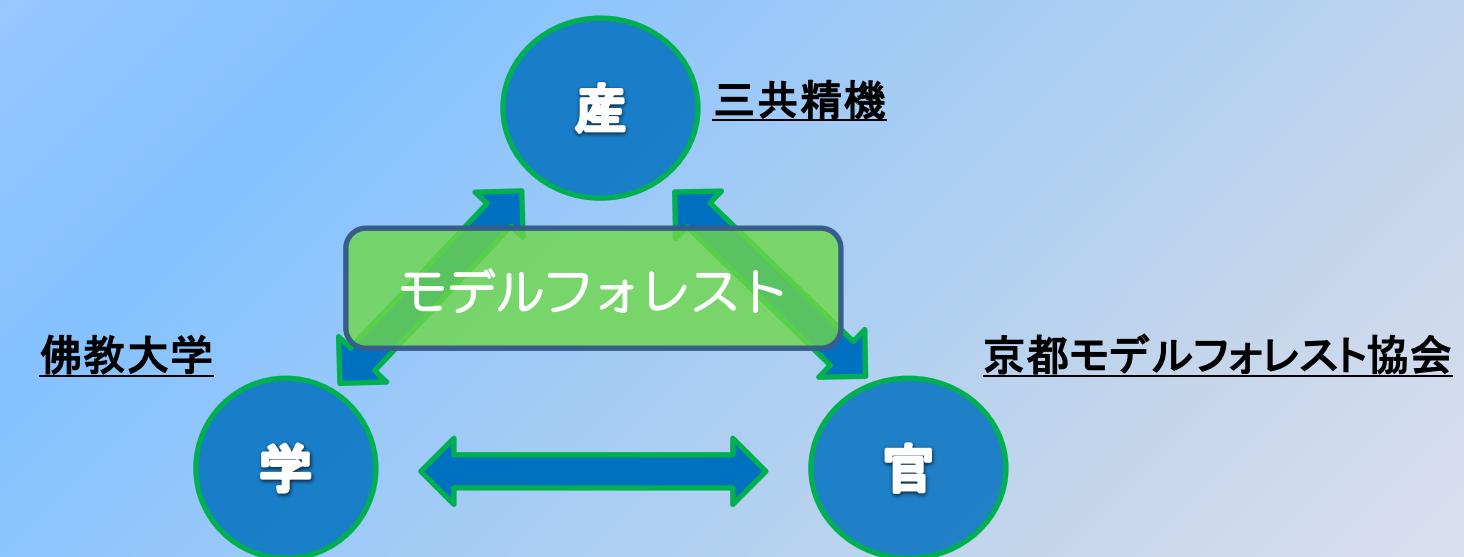
モデルフォレストとは、私たちと森が地球で共生していくために、地域の森林を保全する活動です。

京都においてのモデルフォレスト運動は、森から恵みを受けている府民みんなで、森を守り、育んでいこうという取り組みです。

## 三共精機のモデルフォレスト

三共精機では、府の機関である京都モデルフォレスト協会と佛教大学とともに、「産(産業界)・官(地域社会)・学(大学)」の連携をとり、美山(南丹市)の森を綺麗にする取り組みを行っています。

また社員だけでなく、取引先様などたくさんの人たちと共に、美山の森の保全活動を行っています。



京都営業二課  
モデルフォレスト現場長  
林 宗平

モデルフォレストの本質は京都の山を生かすこと。  
この活動によって自然が素敵ということを感じてほしい。

# 『つながり』

## 美山町での森づくりを そして過去と未来が



京都府モデルフォレスト推進課

川戸さん

行政では出来ない、企業や大学等の自由な発想や取り組みの提案に助けられています。

三共精機は他の企業に比べ、家族や友人を巻き込んでいる量が違い、多くの方がモデルフォレスト運動に参加してくれているので非常にやりがいを感じます。

活動ももちろんのことですが、何よりも『つながり』を大切にしています。

佛教大学

富永さん 津守さん

美山産官学公連協議会があり、その事業の一部で、美山町全体のモデルフォレスト運動を行っています。参加して、何かしないと森は育たないということに気付きました。大学だからこそ、学生にも参加してもらい、そこでの教育も大切だと感じています。参加する学生を増やすことがこれから課題です。

# の森に対する想い

通じ、人と人、人と自然、

つながってほしい…



取引先様 参加者

松本さん



一般 参加者

田中さん

当社からは4名参加しています。  
私自身、環境とはどのようなものか  
気になっていました。実際に参加し  
てみて美山という自然に囲まれた環  
境でとてもリフレッシュでき、また場  
の雰囲気もとても良かったです。そ  
ういう場を提供してもらえることに  
『喜び』を感じます。

環境は常に大事だと考えていたが、  
なかなか踏み込みにくかった。そん  
な時に誘われたのが参加したきっ  
かけです。他の参加者の環境に対  
してのレベルが高かったらどうしよう  
と思っていたが、気さくな人が多く、  
いろんな人とつながれた。  
環境と触れ合える場を提供している  
三共精機のモデルフォレスト活動は  
素晴らしいと思います。

## VII. 本当のはじまり

何をどうすればよいのか？

頭で考え行動に移すことは大切です

しかし、本当に求められているものはそれなのでしょうか？

考えて行動に移すことは大事なことですが

自然と体が動く

その「当たり前」のレベルを

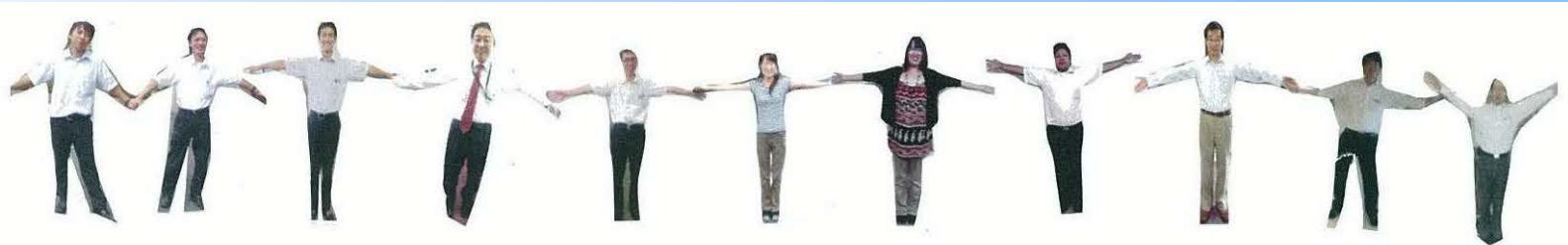
上げるべきではないのでしょうか？

ひとりひとりの当たり前のレベルが上がるとともに

自然と周囲もついてくる

今後、たくさんの人を巻き込む力が重要となる

豊かな社会を現実に。



人と人のつながり



人と自然のつながり



過去と未来のつながり



つながりは無限大



**作成・編集**  
**2009年度インターンシップ生**

鍬田 佑介  
大村 文愛  
松下 礼美  
浅見 拓成

**～お問い合わせ先～**  
**三共精機株式会社**  
**環境管理責任者 田中 淳史**  
**(075)681-5711**  
**作成日 平成21年9月4日**